



横須賀市自然・人文博物館 メールマガジン 2018年9月24日号



11月3日文化の日になんで、11月3日～11月10に多くのイベント開催します！  
ぜひご来館ください。



「基本昆虫種」から身近な昆虫を調べよう！

生物多様性の例にも取り上げられることの多い昆虫類は、地球上に200万種以上がいると言われるくらい、多くの種を擁しています。

私たちのくらす日本国内では約3万種、神奈川県では2004年の時点で約1万種が見つかっています。

当博物館のフィールドである三浦半島地域には絶滅種も含めて約4,000種が記録されています。

北半球の条件の良い場所で望遠鏡なしに確認できる星の数（一説には、約4,300個）に匹敵しますね。

身近な昆虫をすべて把握しようと思ったら、三浦半島では前述の約4,000種を端から調べればよいのですが、それはなかなか難しいものです。

ふつうは好きな虫から調べはじめるので、チョウ、トンボ、クワガタムシなど、一部のグループに絞った中で分類できる種数を増やしていくことになります。

同好会やSNSなどを通じて、自分と同じ昆虫に興味をもつ仲間が見つけれれば、より効率的に把握できる種数が増えることでしょう。

ところで、私は博物館の講座で昆虫について教えたり、昆虫を研究する同好会と一緒に活動したりしていて、昆虫を調べることについて様々な「つぶやき」に接してきました。

例えば、これから昆虫を調べようと思っている方からの、「何から調べたらいいのか分からない」とのつぶやきや、同好会でチョウを調べている方からの、「あの人はハチやカブトムシが専門だからチョウの話題には加えなくていいよね」とのつぶやきです。

こうしたつぶやきに接しているうちに考えたのが、「身近な昆虫の中から分類グループの垣

根を越えて『基本』となる種をいくつか取り上げること」で、何から調べたらいいかわからない方にはおススメとして、分類グループの垣根ができてしまっている方々には共通の話題として、まとめて対応できないかということでした。

身近に見ることができる（かもしれない）昆虫種を「基本昆虫種」として、既知種数の1割ちょっとの約500種と仮定しましたが、それでも多かったので、少し前に小学生が数え歌で150種ものアニメのキャラクターを軽々と覚えていたことに可能性を感じ、100種をコアとなる基本種として選定しました。

選定にあたっては、

（1）身近に観察できる（≡ 私の三浦半島各地における昆虫調査で目にする機会が多い）こと、

（2）昆虫の様々な分類群から抽出すること（こうした選定ではあまり取り上げられないイシノミ類やゴキブリ類なども加えました）、

（3）各分類群の種数の多さ（≡ 多様性の高さ）を抽出数に反映させること、を基準としました。2014年にはポスターを制作し、地域の多様な昆虫相を、具体的な100種の身近な昆虫によって紹介する試みを行いました（全国科学博物館活動等助成事業[平成26年度]による）。

この試みではまた、横須賀市の交流都市である会津若松市でも同じ基準で100種を選定して比較を行いました。2つの地域の間で異なる種が多く見られ、地域間の自然環境の違いを浮き彫りにできる可能性を感じました。

2018年7月28日から11月4日まで開催している特別展示「探検！スズメバチと身近な昆虫の世界」では、先ほど述べた三浦半島の基本昆虫種500種を目指して選定した昆虫たちを展示しました。

いずれもコアとなる100種に関連させて選定したものです。

身近な昆虫を100種、400種...と広げて調べていけば、きっと地域の昆虫を広く理解できるだけでなく、様々な昆虫を調べる方との共通の話題が生まれることでしょう。

（昆虫・陸上無脊椎動物担当：内船）

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/news/26177>

#### ◆展示情報◆

特別展示「探検！スズメバチと身近な昆虫の世界」

2018年11月4日（日）まで

私たちの暮らす三浦半島には数多くの多様な昆虫たちが生息しています。  
コレだけは押さえておきたい基本の昆虫たちを標本や写真で紹介します。  
なかでも危険な生物としてその姿や暮らしをじっくり観察することができないスズメバチ  
について、展示や模型を通じて分かりやすく学べます。

#### 【おもなみどころ】

☆迫力！オオスズメバチの頭部模型

直径約1mのオオスズメバチの頭部模型を通じて、生体での観察が難しいスズメバチ類の  
頭部の形が立体的に把握できる展示

☆体感！オオスズメバチの育房

「育房（いくぼう）」とはスズメバチ類の巣の中で幼虫が育つ個室。来館者が「もしもスズ  
メバチの幼虫だったら」を体験できる大型の「育房」を再現

☆全部知ってる！？身近な昆虫 500 種

標本による実物展示

☆スズメバチ類の巣などさわって体験できる展示

さわれる展示コーナーを設置

#### 【関連行事】

☆展示解説

10月28日（日）

いずれも 14:00～15:00

本館特別展示室 参加自由

展示の内容をわかりやすく解説します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/exinfo/25315>

---

トピックス展示「『夜明け前』の横須賀 青山半蔵ゆかりの人と幕末・明治」

2018年12月23日（日）まで

---

明治維新150年を単なる政治史上から見るのではなく、横須賀という地域の風土を、島崎藤村著『夜明け前』を語り部としつつ、その前史から近代までを、関係深い「永嶋家旧蔵文書」を駆使し読み解く。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/exinfo/26059>

---

トピックス展示「基礎から学ぼう昆虫学成果展」

2018年10月27日（土）～2018年11月25日（日）

---

博物館教室『基礎から学ぼう昆虫学』（今年度5月～8月に実施）の参加者による観察や研究を展示します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/exinfo/26184>

◆イベント情報 ◆

---

博物館特別公開「ナイトミュージアム」

2018年10月27日（土）

---

夜の博物館を学芸員と一緒に見学します。普段とは違った展示室をご覧ください。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/25331>

---

博物館特別公開「国指定重要有形民俗文化財 三浦半島の漁撈用具」

2018年11月1日（木）～2018年11月4日（日）

---

館内には収まりきれないほどの大形の木造船、竹で編んだ巨大な生け簀、タコ・イカ・マグロなど様々な種類の釣り針など、2603点を期間限定で公開します。

11月4日（日）13:30～14:30に解説を行います。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/25329>

---

研究発表会「よこすかの歴史最前線」

2018年11月3日（土）

---

三浦半島を中心とした様々な研究発表の「機会」として、また市民の地域の新しい研究成果を学習する「場」として、『よこすかの歴史最前線』（歴史・考古・民俗）を開催します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/25332>

---

博物館教室「三浦半島の自然誌」

2018年11月8日（木）～12月13日（木）（毎木曜）

---

事前申込制。

三浦半島の身近な自然を、地球科学、昆虫、植物、魚類についての講義をとおして学習します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/25357>

---

博物館教室「三浦半島の都市建築史」

2018年11月9日（金）～11月30日（金）（毎金曜）

---

事前申込制。

幕末から昭和における横須賀・三浦半島の近代化と都市化の過程について、室内での解説と歴史的建造物の見学を通して学びます。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/25358>

---

自然観察会「天神島の地層」

2018年10月28日（日）

---

事前申込制。

天神島の地層を観察します。

火山豆石、上下が逆転した地層、断層などが見どころです。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/25371>

---

自然観察会「つくって学ぶ！しだ・こけテラリウム」

2018年11月10日（土）

---

事前申込制。

馬堀自然教育園のシダやコケを観察し、名前や特徴を学びながら自宅に飾れるテラリウム（ガラス容器などで生物を育てること）を作りましょう。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/25372>

---

自然館ミュージアムトーク（11月）

2018年11月3日（土）

---

申込不要。

博物館の学芸員が自然館の展示を解説します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/25344>

---

天神島ガイドツアー（10月）

2018年10月28日（日）

---

申込不要。

天神島臨海自然教育園内の動植物や景観などの見どころを紹介します。

URL: <http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/archives/event/25398>

---

発行：横須賀市自然・人文博物館

---

本メールは送信専用アドレスから配信されています。

このまま返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。

このメールの無断転載を禁止します。

登録内容の編集・解除は下記より行ってください。

<http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/mailmagazine/entry>